Press Release ぜりりん



2023年10月25日

ゼクシィ結婚トレンド調査2023

挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額平均327.1万円、昨年調査から23.3万円回復 結婚式は一層「自己肯定感が高まる場」となり 「自分たちが楽しむ」気持ちを大切にする兆しも

披露宴・ウエディングパーティー実施者が満足した割合は2009年調査以来最高

株式会社リクルート(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:北村 吉弘)が企画運営する結婚情報誌『ゼクシィ』では、新婚カップルの結婚スタイルについて詳細に把握するために、毎年「ゼクシィ結婚トレンド調査」を実施しています。調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

- 1. 披露宴・ウエディングパーティー実施者が自身の披露宴・ウエディングパーティーに満足した割合は、全国推計を開始した2009年調査以来最高。自己肯定感が高まる場になっている
 - ・披露宴・ウエディングパーティーについて「満足・計」は97.8%で、昨年調査から1.5ポイント増加し、全国推計を開始した2009 年調査以来最高。内訳をみると、昨年調査から「非常に満足」が5.1ポイント増加、「まあ満足」が3.6ポイント減少。
 - ・結婚式を通して、自分自身やこれまでの人生が好きになったと思う人(「そう思う・計」)は78.1%で、年々増加傾向。
 - ・結婚式を通して、列席者から二人が応援されていると感じた人(「そう思う・計」)は95.4%で、年々増加傾向。(→P3)
- 2. 披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由として「自分たちが楽しむため」が、唯一年々増加傾向。また、友人など親・親族以外の方への気持ちも、コロナ禍での減少から徐々に回復
 - ・披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由は、「自分たちが楽しむため」が年々増加傾向にあり、2020年調査から2023年 調査で4.1ポイント増加。一方、「友人など親・親族以外の方に感謝の気持ちを伝えるため」「友人など親・親族以外の方に喜ん でもらうため」は2021年調査で減少したものの、2022年調査以降2年連続して増加し、徐々に回復。 (→P4)
- 3. 担当プランナーとのコミュニケーションで最も多いのは「自分たちらしい結婚式になるような提案」
 - ・会場決定後の担当プランナーとのコミュニケーションの内容は、「自分たちらしい結婚式になるような提案があった」が63.4% で最も高く、次いで「自分たちの要望や意図を理解してくれた」が54.4%、「疑問や不安などがないか親身になってくれた」が51.5%で続く。 (\rightarrow P5)
- 4. コロナ禍による予算・金額面、招待・参加人数面への影響は引き続きみられる。特に、招待・参加人数面で「影響があった」割合が約4割
 - ・コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの予算・金額面での影響は、「影響があった・計」が20.4%で、昨年 調査から19.1ポイント減少。
 - ・コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの招待・参加人数面での影響は、「影響があった・計」が40.8%で、 昨年調査から27.1ポイント減少。 (→P6)
- 5. 挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額の平均は引き続き回復傾向
 - ・挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額の平均は327.1万円で、昨年調査から23.3万円回復。 (→P7)
- 6. 招待客人数の平均は49.1人で、昨年調査から5.9人回復。勤務先の上司・同僚の主たる招待基準が、 「親しくしていること」へ変化
 - ・披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数の平均は49.1人で、昨年調査から5.9人増。 (→P8)
 - ・勤務先の上司・同僚の招待基準は、「親しくしていること」が75.6%で年々増加傾向、「招待しないと失礼にあたること」が 36.6%で年々減少傾向。 $(\rightarrow P10)$

本件に関する お問い合わせ先

https://www.recruit.co.jp/support/form/

調査概要と回答者のプロフィール

調査概要

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2023年4月14日(金)~6月7日(水)

【調査対象】 全国(沖縄県を除く)の『ゼクシィ』読者およびネット会員のうち、2022年4月~2023年3月に挙式または披露

宴・ウエディングパーティーを実施した人

※2022年4月~2023年3月に結婚・結婚予定があった『ゼクシィ』読者およびネット会員に対して、地域ごとに ランダムサンプリングし、事前調査で許諾を頂いた方に対して調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。

事前調査 ··· 調査票発送数:2万8,220件 調査票回収数:5,686件 回収率:20.1% 本調査 ··· 調査票発送数:5,647件 調査票回収数:3,809件 回収率:67.5%

【集計サンプル数】

計3,703人〔北海道:224人、青森・秋田・岩手:188人、宮城・山形:217人、福島:127人、

茨城・栃木・群馬:248人、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉):517人、新潟:156人、

長野・山梨:154人、富山・石川・福井:183人、静岡:170人、東海(愛知・岐阜・三重):354人、 関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山):390人、岡山・広島・山口・鳥取・島根:298人、

四国(愛媛・香川・徳島・高知):195人、九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島):282人)

※地域別の集計は「結婚前の妻の居住地」で行っています。

※全国集計は、下記の15地域別の婚姻件数(令和3年厚生労働省人口動態調査)に合わせてウエイトバック集計を行った推計値を掲載しています(全国<『ゼクシィ』発行地域外 [沖縄]を除く>の婚姻件数合計は49万4,118組)。(全国集計とは、全国(推計値)、妻の年齢別(推計値)、その他の分析軸(推計値)を示します)

※図表中の「−」は回答なし、「0.0」は回答はあるが単位未満、「*」は該当する項目が存在しないことを示しています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

								生計++	ンプル数							(X)
	全体	北海道	青森·秋田· 岩手	宮城・山形	福島	茨城·栃木· 群馬	首都圏	新潟	長野・山梨	富山·石川· 福井	静岡	東海	関西	岡山·広島・ 山口・鳥取・ 島根	四国	九州
2022年調査	3,865	232	182	212	143	235	513	173	174	205	196	390	434	272	200	304
2021年調査	3,586	191	113	98	85	239	657	152	139	134	135	452	529	253	106	303
2020年調査	5,392	299	149	222	161	319	911	132	195	180	182	776	858	295	173	540
2019年調査	5,147	319	147	251	131	325	776	152	192	198	173	732	749	288	190	524
2018年調査	5,138	294	150	270	160	411	784	160	196	223	171	513	729	312	213	552
2017年調査	5,123	329	212	275	134	341	750	132	202	198	173	578	744	285	196	574

※2020年調査より、調査票全般にわたって、文言を「披露宴・披露パーティー」から「披露宴・ウエディングパーティー」に変更して 聴取しています。

回答者のプロフィール

■ 結婚時の夫・妻の年齢(全体/単一回答)

【夫】																						(%)
			全	国口推計值	<u>i</u>)										地域別							
	2023年 調査	2022年 調査	2021年 調査	2020年 調査	2019年 調査	2018年 調査	2017年 調査	北海道	青森・ 秋田・ 岩手	宮城· 山形	福島	茨城・ 栃木・ 群馬	首都圏	新潟	長野· 山梨	富山· 石川· 福井	静岡	東海	関西	岡広山島 山島口取 島根	四国	九州
								(n=224)	(n=188)	(n=217)	(n=127)	(n=248)	(n=517)	(n=156)	(n=154)	(n=183)	(n=170)	(n=354)	(n=390)	(n=298)	(n=195)	(n=282)
24歳以下	6.6	6.0	4.9	6.8	8.2	7.8	7.3	10.3	8.5	6.9	17.3	9.3	4.8	9.0	8.4	6.6	8.2	7.3	3.3	10.4	6.2	9.2
25~29歳	49.4	50.5	47.6	49.8	47.3	48.2	48.2	46.0	51.1	46.5	38.6	50.8	48.5	53.8	51.3	50.3	50.0	47.7	50.3	56.0	43.6	51.4
30~34歳	27.6	28.1	30.2	27.8	26.9	28.6	28.0	25.0	25.5	31.8	24.4	23.8	30.6	19.2	25.3	30.1	30.6	29.7	25.9	21.1	34.9	23.4
35歳以上	16.0	15.0	16.6	15.0	16.4	15.3	16.4	17.4	14.9	14.7	17.3	15.7	15.9	17.3	14.3	13.1	9.4	15.0	20.0	11.7	15.4	15.6
無回答	0.4	0.4	0.6	0.6	1.2	0.1	0.1	1.3	_	_	2.4	0.4	0.2	0.6	0.6		1.8	0.3	0.5	0.7		0.4
平均・歳	30.0	30.0	30.3	29.8	30.0	29.9	30.0	30.1	29.5	30.2	29.8	29.5	30.2	29.6	29.7	29.9	29.2	29.8	30.5	29.0	30.0	29.8

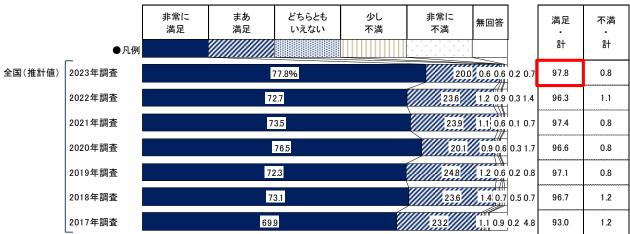
【妻】																						(%)
			全	国口推計值	<u>i</u>)										地域別							
	2023年 調査	2022年 調査	2021年 調査	2020年 調査	2019年 調査	2018年 調査	2017年 調査	北海道	青森・ 秋田・ 岩手	宮城・ 山形	福島	茨城・ 栃木・ 群馬	首都图	新潟	長野· 山梨	富山・ 石川・ 福井	静岡	東海	関西	囲広山鳥島山島山泉山島山泉山泉山泉	四国	九州
								(n=224)	(n=188)	(n=217)	(n=127)	(n=248)	(n=517)	(n=156)	(n=154)	(n=183)	(n=170)	(n=354)	(n=390)	(n=298)	(n=195)	(n=282)
24歳以下	9.8	9.8	8.4	11.6	12.5	11.9	10.9	10.3	14.4	9.2	13.4	9.7	8.3	12.2	13.0	8.7	11.2	10.7	9.2	12.1	11.3	10.6
25~29歳	56.7	58.8	57.7	58.5	56.6	56.9	56.6	55.4	49.5	54.8	50.4	56.0	57.1	60.9	58.4	60.7	62.4	61.3	54.9	61.4	50.3	53.2
30~34歳	24.5	23.2	24.7	22.2	21.4	22.7	24.7	22.3	29.8	25.8	26.0	24.6	25.3	18.6	22.1	24.0	20.6	22.0	25.4	20.8	27.7	25.9
35歳以上	8.6	7.8	8.6	7.1	8.4	8.4	7.7	10.7	6.4	10.1	7.9	9.3	9.1	7.7	5.8	6.6	4.7	5.6	10.0	5.0	10.8	9.9
無回答	0.4	0.4	0.6	0.6	1.1	0.1	0.1	1.3	_	_	2.4	0.4	0.2	0.6	0.6		1.2	0.3	0.5	0.7	_	0.4
平均・歳	28.8	28.6	28.8	28.3	28.4	28.4	28.6	29.0	28.5	28.8	28.6	28.6	29.1	28.4	28.0	28.4	27.9	28.1	29.1	28.0	28.9	28.8

■ 結婚前の妻の居住地(全体/単一回答)

4.11.11	, -,	3, -,				T-/ -	_ '	- 11/																					(%)
北海道		青森·和 岩手		宮城・ル	山形	福息		茨城·机 群馬		首都图	2	新	舄	長野・	燥山	富山・石福井		静局	3	東海	Ī	関西	i	岡山・瓜 山口・鳥 島村	- 取・	四国		九州	
(n=224)	(n=18	38)	(n=21	17)	(n=1	27)	(n=24	(81	(n=51	7)	(n=1	56)	(n=1	54)	(n=18	33)	(n=1	70)	(n=35	(4)	(n=39)	0)	(n=29	98)	(n=19	95)	(n=28	2)
札幌市	56.3	青森県	24.5	宮城県	68.7	福島県	100.0	茨城県	41.5	東京都	47.6	新潟県	100.0	長野県	70.8	富山県	38.8	静岡県	100.0	愛知県	71.5	大阪府	47.7	広島県	44.0	愛媛県	41.5	福岡県	39.7
札幌市以外	43.8	秋田県	28.2	山形県	31.3			栃木県	31.9	神奈川県	24.4			山梨県	29.2	石川県	43.2			岐阜県	16.9	兵庫県	22.3	岡山県	34.9	香川県	34.4	佐賀県	8.2
		岩手県	47.3					群馬県	26.6	千葉県	11.4					福井県	18.0			三重県	11.6	京都府	11.3	山口県	12.8	徳島県	14.4	長崎県	11.7
										埼玉県	16.6											奈良県	7.2	鳥取県	1.7	高知県	9.7	熊本県	11.3
																						滋賀県	10.0	島根県	6.7			大分県	11.0
																						和歌山県	1.5					宮崎県	6.7
																												鹿児島県	113

1. 披露宴・ウエディングパーティーの満足度と結婚式を通して得たこと

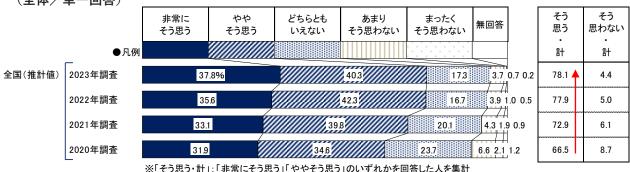
- ▶ 披露宴・ウエディングパーティーについて「満足・計」は97.8%で、昨年調査から1.5ポイント増加。 全国推計を開始した2009年調査以来最高。内訳では、昨年調査から「非常に満足」が5.1ポイント増加し、「まあ満足」が3.6ポイント減少している。
- ▶ 結婚式を通して得たことにおいて、結婚式を通して、自分自身やこれまでの人生が好きになったと思う人(「そう思う・計」)は78.1%で、年々増加傾向にある。
- ▶ 結婚式を通して、列席者から二人が応援されていると感じた人(「そう思う・計」)は95.4%で、 年々増加傾向にある。
- 披露宴・ウエディングパーティーの満足度(披露宴・ウエディングパーティー実施者/単一回答)



※「満足・計」:「非常に満足」「まあ満足」のいずれかを回答した人を集計 ※「不満・計」:「少し不満」「非常に不満」のいずれかを回答した人を集計

■ 結婚式を通して得たこと/結婚式を通して、自分自身やこれまでの人生が好きになったと思う





※「そう思う・計」:「非常にそう思う」「ややそう思う」のいずれかを回答した人を集計 ※「そう思わない・計」:「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」のいずれかを回答した人を集計

■ 結婚式を通して得たこと/結婚式を通して、列席者から二人が応援されていると感じた

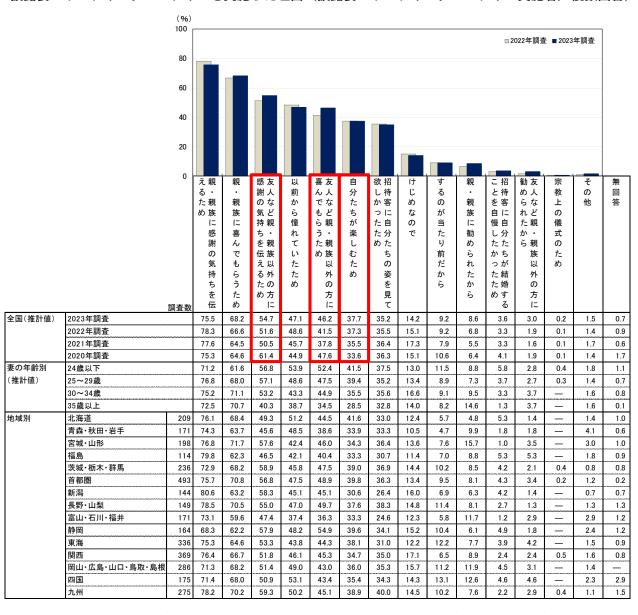
(全体/単一回答) 非堂に わわ どちらとも. あまり 主ったく 無回答 思う 思わない そう思う そう思う いえない そう思わない そう思わない ●凡例 計 計 全国(推計値) 2023年調査 65.6% 954 1.0 3.4 0.7 0.3 0.2 2022年調査 63.7 94.3 8.0 4.4 0.5 0.4 0.5 2021年調査 61.6 93.1 1.4 4.5 0.8 0.6 1.0 59.1 2020年調査 920 5.2 0.9 0.7 1.2 17 ※「そう思う・計」:「非常にそう思う」「ややそう思う」のいずれかを回答した人を集計

※「そう思わない・計」:「非常にそつ思う」「ややそつ思う」のいすれかを回合した人を集計 ※「そう思わない・計」:「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」のいずれかを回答した人を集計

2. 披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由

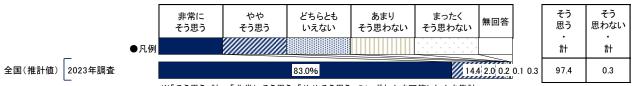
- ▶ 披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由は、「親・親族に感謝の気持ちを伝えるため」が75.5%で最も高く、次いで「親・親族に喜んでもらうため」が68.2%、「友人など親・親族以外の方に感謝の気持ちを伝えるため」が54.7%で続く。
- ▶ 時系列でみると、「自分たちが楽しむため」は唯一、年々増加傾向にあり、2020年調査から2023年調査で4.1ポイント増加。一方、「友人など親・親族以外の方に感謝の気持ちを伝えるため」「友人など親・親族以外の方に喜んでもらうため」は、2021年調査で9ポイント以上減少したものの、2022年調査以降2年連続して増加し、徐々に回復。

■ 披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由(披露宴・ウエディングパーティー実施者/複数回答)



3. 「自分たちらしい結婚式」への評価と担当プランナーコミュニケーションの内容

- ▶ 結婚式を通して得たことにおいて、自分たちらしい結婚式ができたと思う人(「そう思う・計」)は 97.4%。
- ▶ 会場決定後の担当プランナーとのコミュニケーションの内容は、「自分たちらしい結婚式になるような提案があった」が63.4%で最も高く、次いで「自分たちの要望や意図を理解してくれた」が54.4%、「疑問や不安などがないか親身になってくれた」が51.5%で続く。
- 結婚式を通して得たこと/自分たちらしい結婚式ができたと思う(全体/単一回答)



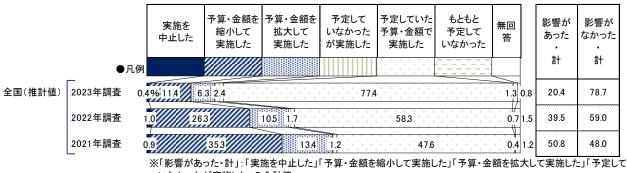
※「そう思う・計」:「非常にそう思う」「ややそう思う」のいずれかを回答した人を集計 ※「そう思わない・計」:「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」のいずれかを回答した人を集計

■ 会場決定後の担当プランナーとのコミュニケーションの内容(全体/複数回答)

						(%)	全国(推計値)
No		0	20	40	60	80	2023年 調査
1	自分たちらしい結婚式になるような提案があった						63.4
2	自分たちの要望や意図を理解してくれた						54.4
3	疑問や不安などがないか親身になってくれた						51.5
4	プランナーと一緒に、自分たちらしい結婚式を考えることができた						45.5
5	いつも明るく前向きな発言をしてくれた						44.7
6	相談したことに対し、「実現できる方法」を考えようとしてくれた						43.0
7	できること・できないことを正直に教えてくれ、選択肢を示してくれた						42.1
8	商品プランやグレードを複数提案してくれた						41.5
9	疑問に対してスピーディーに答えてくれた(返事や回答が早かった)						41.0
10	プランナーと信頼関係を築けた						39.9
11	演出を決める際、自分たち任せにせず一緒に考えてくれた						35.4
12	二人の性格について深掘りして聞いてくれた						30.3
13	料理や飲み物を決める際、自分たち任せにせず一緒に考えてくれた						29.1
14	披露宴・ウエディングパーティーについて、自分たちでは思いつかないような提案があった						28.5
15	二人の出会いやこれまでの交際について深掘りして聞いてくれた						28.2
16	列席者が満足するような提案があった						27.3
17	親・親族が満足するような提案があった						26.4
18	挙式について、自分たちでは思いつかないような提案があった						25.8
19	何気ない発言を覚えてくれていた						25.8
20	提案やアドバイスを通じて、披露宴・ウエディングパーティーを行う意味を改めて感じた						23.6
21	依頼したことに加えて、プラスアルファの提案をしてくれた						22.4
22	提案やアドバイスを通じて、挙式を行う意味を改めて感じた						20.5
23	列席者との関係性について深掘りして聞いてくれた						19.2
24	家族や友人の性格について深掘りして聞いてくれた						17.8
25	テーマを設定してくれた(提案してくれた)		_				17.2
26	自分や夫の親について深掘りして聞いてくれた		_				15.7
27	引出物を決める際、自分たち任せにせず一緒に考えてくれた						15.3
28	プランナー自身の過去の経験について話してくれた						13.9
29	新郎新婦に対してと同じくらい、親・親族や列席者について知ろうとしてくれた						12.0
30	列席者を決める際、自分たち任せにせず一緒に考えてくれた						10.9
31	プランナー自身の仕事に対する考えについて話してくれた						6.4
32	その他						1.2
33	コミュニケーションはなかった				■2023年調	査	1.8
34	無回答						0.7

4. コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの予算・金額面、招待・参加人数面の影響

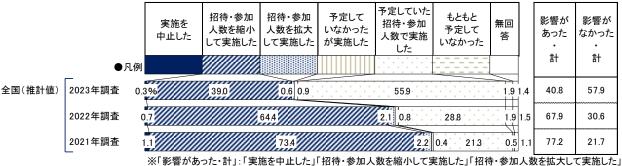
- コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの予算・金額面での影響は、 「影響があっ た・計」が20.4%で、昨年調査から19.1ポイント減少。
- コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの招待・参加人数面での影響は、 あった・計 が40.8%で、昨年調査から27.1ポイント減少。
- コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの予算・金額面での影響(全体/単一回答)



いなかったが実施した」の合計値

※「影響がなかった・計」:「予定していた予算・金額で実施した」「もともと予定していなかった」の合計値

■ コロナ禍による挙式、披露宴・ウエディングパーティーへの招待・参加人数面での影響 (全体/単一回答)



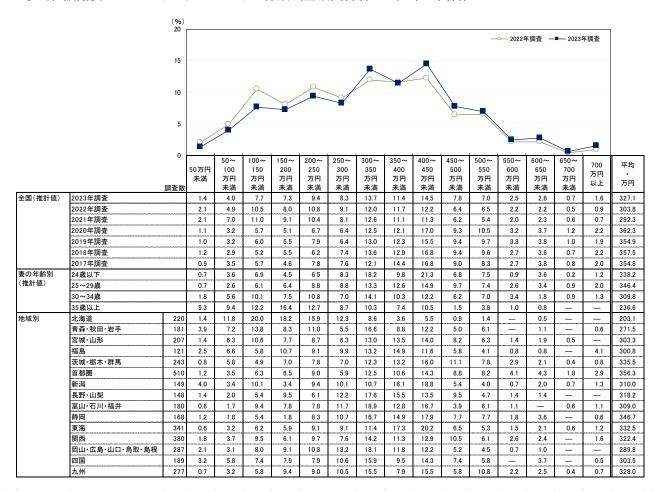
「予定していなかったが実施した」の合計値

※「影響がなかった・計」:「予定していた招待・参加人数で実施した」「もともと予定していなかった」の合計値

5. 挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額

挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額の平均は327.1万円で、昨年調査から23.3万円回復。 2020年調査(コロナ禍前)比では、90.3%まで回復。

■ 挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額(金額回答者のみ/単一回答)



■ 挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額の平均推移(金額回答者のみ/単一回答)

	(万円) 500 _[
	500											
								- 全国(推計値)				
	400							王国(推訂旭)				
						_	_					
	300											
	200											
	100											
	0			,	,	,	,					
	-											
		2017年調査	2018年調査	2019年調査	2020年調査	2021年調査	2022年調査	2023年調査	対2022年	対2022年 比(%)	対2020年 差(万円)	対2020年
									差(万円)			比(%)
全国(推計値		354.8	357.5	354.9	362.3	292.3	303.8	327.1	23.3	107.7	-35.2	90.3
地域別	北海道	207.3	194.6	200.2	203.8	172.0	188.3	203.1	14.8	107.9	-0.7	99.7
	青森・秋田・岩手	359.9	335.6	318.4	331.0	228.8	205.3	271.5	66.2	132.2	-59.5	82.0
	宮城・山形	362.7	354.3	355.7	364.7	277.6	255.5	303.3	47.8	118.7	-61.4	83.2
	福島	359.0	395.9	387.3	384.4	267.1	288.3	300.8	12.5	104.3	-83.6	78.3
	茨城·栃木·群馬	375.2	379.9	364.0	372.5	286.8	298.8	335.5	36.7	112.3	-37.0	90.1
	首都圏	370.6	372.4	377.9	382.6	323.6	347.3	356.3	9.0	102.6	-26.3	93.1
	新潟	372.0	353.2	364.1	362.4	250.7	283.5	310.0	26.5	109.3	-52.4	85.5
	長野·山梨	368.1	373.8	360.1	360.8	282.4	296.2	318.2	22.0	107.4	-42.6	88.2
	富山・石川・福井	353.7	342.3	342.5	353.3	263.3	286.0	309.0	23.0	108.0	-44.3	87.5
	静岡	351.4	376.2	370.2	362.7	293.1	325.3	346.7	21.4	106.6	-16.0	95.6
	東海	356.4	357.0	353.4	354.1	309.1	295.6	332.5	36.9	112.5	-21.6	93.9
	関西	335.4	348.8	333.9	359.5	287.4	298.8	322.4	23.6	107.9	-37.1	89.7
	岡山・広島・山口・鳥取・島根	345.8	349.1	341.1	327.6	255.9	273.4	289.8	16.4	106.0	-37.8	88.5
	四国	351.8	361.1	344.3	366.9	253.5	265.4	303.5	38.1	114.4	-63.4	82.7
	九州	379.4	377.6	382.7	387.6	295.0	299.5	328.0	28.5	109.5	-59.6	84.6

6. 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数および招待基準

披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数の平均は49.1人で、昨年調査から5.9人増加。

■ 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数 (披露宴・ウエディングパーティー実施者/単一回答)

		(%) 20																		,	
																2022年訂	査 ━	— 2023 	F調査		
		15 10 5																			
		0		10~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80~	90~	100~	110~	120~	130~	140~	150~			平均
		調査数	10人 未満	20人 未満	30人 未満	40人 未満	50人 未満	60人 未満	70人 未満	80人 未満	90人 未満	100人 未満	110人 未満	120人 未満	130人 未満	140人 未満	150人 未満	160人 未満	160人 以上	無回答	
全国(推計値)	2023年調査	则且奴	5.8	11.4	8.7	9.9	11.0	11.6	13.9	8.7	7.8	3.0	2.5	0.7	1.0	0.3	0.1	0.1	0.1	3.5	49.1
	2022年調査		7.8	13.6	11.5	10.5	11.8	11.5	13.2	6.3	5.2	2.2	1.7	0.3	0.3	0.1		0.1	0.2	3.6	43.2
	2021年調査		9.3	14.2	10.8	10.6	10.7	11.3	12.1	7.4	5.1	2.1	1.4	0.4	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	3.8	42.8
	2020年調査		2.7	6.0	5.0	5.9	6.1	9.2	13.2	12.4	12.8	8.0	6.6	2.2	2.7	1.0	0.4	0.6	0.8	4.5	66.3
	2019年調査		2.6	5.4	5.6	5.2	7.3	8.3	12.6	12.6	14.3	7.3	6.1	2.5	2.7	1.1	0.6	0.3	0.8	4.5	66.3
	2018年調査		2.4	4.4	4.3	4.8	6.8	8.8	13.3	12.9	14.1	8.0	6.6	2.4	2.5	1.2	0.6	0.6	1.5	4.9	69.4
	2017年調査		2.5	3.8	5.0	4.6	6.5	8.5	13.0	11.8	15.2	7.8	7.5	2.3	2.6	1.2	8.0	0.5	1.5	4.9	70.2
妻の年齢別	24歳以下		4.8	6.0	3.5	9.7	16.6	13.6	13.7	10.0	9.0	3.4	3.4	0.6	1.3		_			4.5	53.3
(推計値)	25~29歳	~~~~	4.3	9.3	8.5	9.8	10.1	12.3	15.5	9.4	8.8	3.0	2.8	0.9	0.8	0.4	0.2	0.1	0.1	3.6	51.9
	30~34歳		6.7	14.9	10.8	9.0	10.6	10.6	11.9	7.7	6.8	3.5	2.1	0.5	1.2	0.1		0.1	0.3	3.2	46.2
	35歳以上		15.5	22.5	11.5	13.4	11.9	6.7	8.1	4.1	2.6	0.7	0.2		8.0		_	_	_	2.0	32.7
地域別	北海道	209	7.7	12.4	9.1	13.9	13.4	10.5	9.1	7.2	7.2	2.9	3.3		0.5	0.5		0.5		1.9	45.6
	青森·秋田·岩手	171	8.8	12.3	4.1	8.2	13.5	11.7	10.5	11.1	6.4	3.5	2.3	0.6	0.6	0.6			2.3	3.5	51.6
	宮城・山形	198	6.6	10.1	10.6	12.1	12.6	14.6	9.6	7.6	5.6	2.0	5.6	0.5	0.5		0.5			1.5	47.1
	福島	114	3.5	8.8	14.0	14.0	10.5	7.9	8.8	11.4	6.1	2.6	4.4		0.9	1.8	0.9			4.4	50.0
	茨城・栃木・群馬	236	6.4	8.1	10.2	8.1	8.5	9.3	19.1	8.1	9.7	4.7	4.2	0.8						3.0	52.0
	首都圏	493	5.5	14.0	7.1	9.5	8.9	9.9	13.4	10.3	9.9	3.2	2.2	0.8	1.0	0.2				3.9	49.8
	新潟	144	4.2	8.3	11.8	7.6	11.8	21.5	12.5	9.0	8.3	2.1	1.4							1.4	47.9
	長野·山梨	149	4.0	9.4	9.4	11.4	14.1	12.8	20.1	6.7	5.4	3.4	0.7				<u> </u>			2.7	46.8
	富山・石川・福井	171	2.9	8.8	14.0	15.2	15.8	11.7	12.9	8.8	5.3	1.2								3.5	43.6
	静岡	164	6.7	3.0	4.9	12.2	12.2	15.9	12.8	7.9	10.4	4.9	4.9		0.6					3.7	54.3
	東海	336	5.7	10.4	9.5	11.3	15.2	14.6	17.3	7.4	3.0	1.2	0.3						0.3	3.9	44.2
	関西	369	7.9	11.9	10.6	8.9	12.2	12.2	15.4	8.1	6.8	1.1	1.9		0.3				0.3	2.4	45.0
	岡山・広島・山口・鳥取・島根	286	4.2	12.6	12.9	10.8	11.5	16.4	12.6	7.7	2.4	3.5	0.3	0.7	0.7					3.5	44.3
	四国	175	5.7	13.1	11.4	8.6	11.4	6.9	11.4	9.1	8.6	5.1	2.3	1.1	2.9	0.6				1.7	50.1
	九州	275	4.0	7.3	5.8	8.0	8.7	10.2	12.0	7.3	10.5	5.5	5.8	2.9	4.0	1.5	0.7	0.4		5.5	61.4

■ 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数の平均推移 (披露宴・ウエディングパーティー実施者/単一回答)

	(人) 100 80 60 40 20		0				-0-	一全国(推計値)				
		2017年調査	2018年調査	2019年調査	2020年調査	2021年調査	2022年調査	2023年調査	対2022年 差(人)	対2022年 比(%)	対2020年 差(人)	対2020年 比(%)
全国(推計	値)	70.2	69.4	66.3	66.3	42.8	43.2	49.1	5.9	113.7	-17.2	74.1
地域別	北海道	78.1	78.8	67.1	69.7	43.8	40.9	45.6	4.7	111.5	-24.1	65.4
	青森・秋田・岩手	100.9	100.6	87.5	85.5	43.9	36.1	51.6	15.5	142.9	-33.9	60.4
	宮城・山形	77.7	70.8	70.5	67.9	39.9	36.7	47.1	10.4	128.3	-20.8	69.4
	福島	85.2	84.9	78.4	76.0	41.4	45.3	50.0	4.7	110.4	-26.0	65.8
	茨城・栃木・群馬	72.6	73.0	69.0	69.6	45.0	44.5	52.0	7.5	116.9	-17.6	74.7
	首都圏	64.4	63.1	63.5	62.8	43.2	44.0	49.8	5.8	113.2	-13.0	79.3
	新潟	68.1	62.9	64.4	66.7	32.7	39.3	47.9	8.6	121.9	-18.8	71.8
	長野·山梨	75.8	71.6	68.0	65.2	39.2	43.7	46.8	3.1	107.1	-18.4	71.8
	富山・石川・福井	61.8	60.3	60.3	58.2	41.5	38.5	43.6	5.1	113.2	-14.6	74.9
	静岡	73.3	76.6	67.9	65.9	46.1	48.7	54.3	5.6	111.5	-11.6	82.4
	東海	61.1	60.1	57.1	56.7	41.4	40.0	44.2	4.2	110.5	-12.5	78.0
	関西	60.5	61.3	57.9	59.2	39.9	39.9	45.0	5.1	112.8	-14.2	76.0
	岡山・広島・山口・鳥取・島根	68.7	67.5	61.8	60.4	36.8	40.5	44.3	3.8	109.4	-16.1	73.3
	四国	77.5	76.0	69.4	69.4	42.0	39.9	50.1	10.2	125.6	-19.3	72.2
	九州	95.1	94.5	90.1	92.6	52.9	55.4	61.4	6.0	110.8	-31.2	66.3

6. 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数および招待基準

新郎・新婦との間柄別の披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数の平均は、昨年調査から「親 族」が2.0人増加、「学生時代の恩師・友人」が3.2人増加。

■ 招待客別 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数の平均推移 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、各項目の人数回答者/それぞれ単一回答)

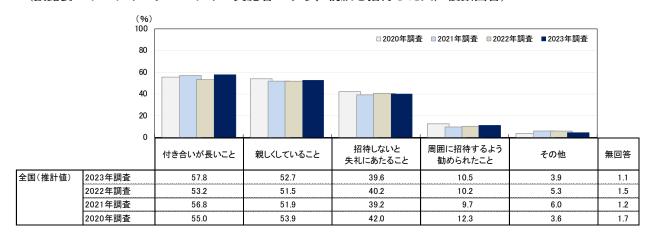
		2017年調査	2018年調査	2019年調査	2020年調査	2021年調査	2022年調査	2023年調査
全国(推計値)	親族	25.2	25.1	24.4	23.6	18.4	18.4	20.4
	学生時代の恩師・友人 (勤務先以外の友人)	27.0	26.5	26.2	26.8	16.0	17.9	21.1
	勤務先の上司・同僚	16.4	16.2	15.1	15.0	7.4	6.8	7.3
	親の友人・知人、近所の人	2.4	2.5	2.1	2.1	0.7	0.9	1.0
	その他	2.6	2.6	2.2	2.4	0.9	1.1	1.0
		※招待客別人数は、	親族」「学生時代の恩	見師・友人(勤務先以タ	トの友人) 」「勤務先の	上司・同僚」「親の友ノ	(・知人、近所の人)	(平均・人)

※招待客別人数は、「親族」「学生時代の恩師・友人(勤務先以外の友人)」「勤務先の上司・同僚」「親の友人・知人、近所の人」 「その他」それぞれを回答した人の平均であり、各項目の平均人数の合計は、全体の招待客人数とは一致しない

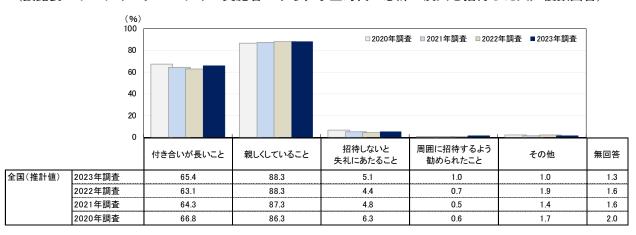
6. 披露宴・ウエディングパーティーの招待客人数および招待基準

披露宴・ウエディングパーティーへの親族の招待基準は、「付き合いが長いこと」が57.8%、「親しくしていること」が52.7%。学生時代の恩師・友人の招待基準は、「親しくしていること」が88.3%、「付き合いが長いこと」が65.4%。勤務先の上司・同僚の招待基準は、「親しくしていること」が75.6%で年々増加傾向、「招待しないと失礼にあたること」が36.6%で年々減少傾向にある。

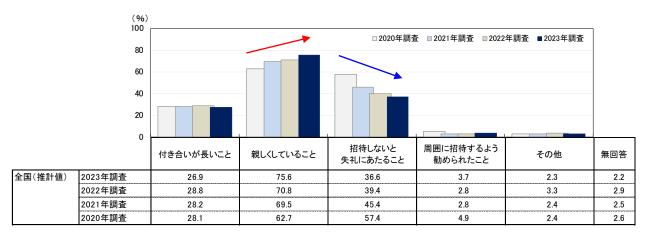
■ 披露宴・ウエディングパーティーへの親族の招待基準 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、親族を招待した人/複数回答)



■ 披露宴・ウエディングパーティーへの学生時代の恩師・友人の招待基準 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、学生時代の恩師・友人を招待した人/複数回答)



■ 披露宴・ウエディングパーティーへの勤務先の上司・同僚の招待基準 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、勤務先の上司・同僚を招待した人/複数回答)



7. 招待客一人当たりの挙式、披露宴・ウエディングパーティー費用

招待客一人当たりの挙式、披露宴・ウエディングパーティー費用の平均は8.9万円。

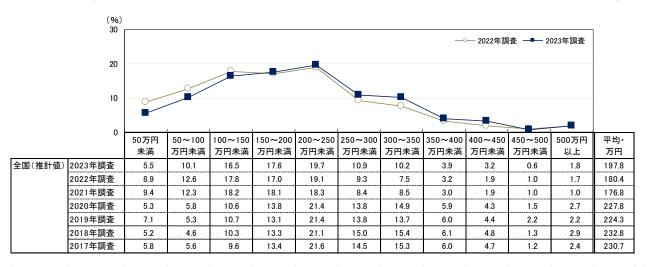
■ 招待客一人当たりの挙式、披露宴・ウエディングパーティー費用の平均推移 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額と招待客 人数のいずれも回答した人のみ/単一回答)



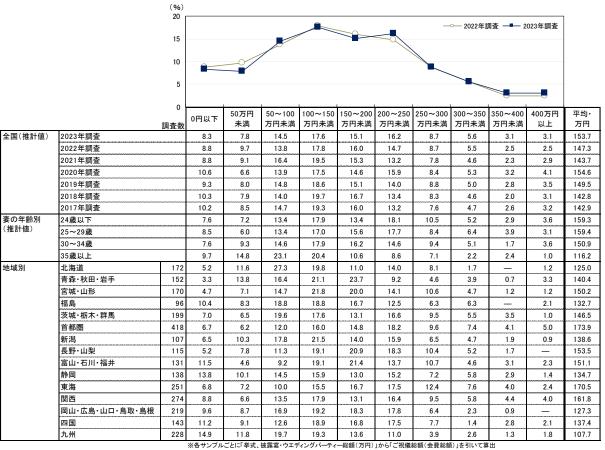
[※]各サンプルごとに「挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額(万円)」を「披露宴・ウエディングパーティー招待客人数(人)」 で割って算出

8. ご祝儀総額とカップルの自己負担額

- ▶ ご祝儀総額の平均は197.8万円で、昨年調査から17.4万円回復。
- ▶ 挙式、披露宴・ウエディングパーティーにおけるカップルの自己負担額の平均は153.7万円で、昨年 調査から6.4万円増加。
- ご祝儀総額(ご祝儀制の披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



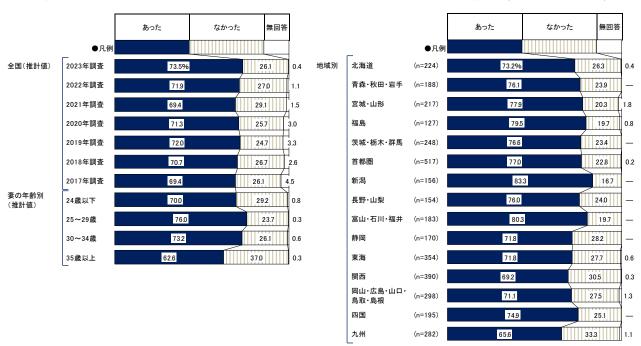
■ 挙式、披露宴・ウエディングパーティーにおけるカップルの自己負担額 (披露宴・ウエディングパーティー実施者のうち、「挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額」および「ご祝儀総額(または会費総額) | の金額回答者のみ/単一回答)



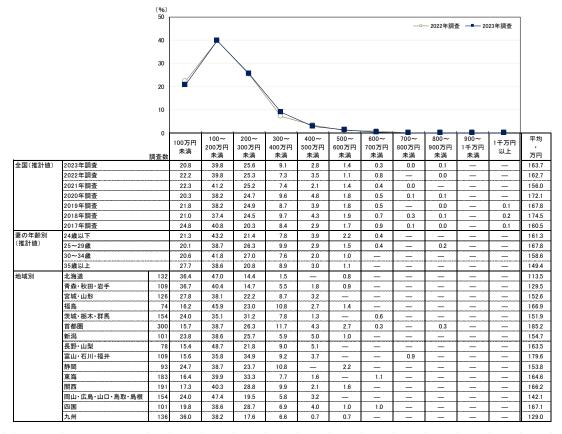
※「0円以下」:挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額とご祝儀総額(または会費総額)が同額および挙式、披露宴・ウエディングパーティー総額をご祝儀総額 (または会費総額)が上回った人の割合

9. 親・親族からの援助

- ▶ 挙式、披露宴・ウエディングパーティーの費用としての親・親族からの援助が「あった」人は73.5%で、昨年調査から1.6ポイント増加。
- ▶ 親・親族からの援助額のうち、挙式、披露宴・ウエディングパーティーに使った金額の平均は163.7 万円で、昨年調査から1.0万円増加。
- 挙式、披露宴・ウエディングパーティーの費用としての親・親族からの援助有無(全体/単一回答)



■ 親・親族からの援助額のうち、挙式、披露宴・ウエディングパーティーに使った金額 (親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ/単一回答)



見えてきたのは「おもてなし」だけではない、「自分たちが楽しむ気持ち」も大切にする兆しと 「自分たちらしい結婚式」を支えるプロフェッショナルなプランニングカ

披露宴・ウエディングパーティーを実施した理由では、親・親族や友人などに、感謝の気持ちを伝えるためや喜んでもらうためといったことが高く、根強い結婚式の目的であることがうかがえます。そんな中、今回の調査では「自分たちが楽しむため」が年々増加しているという点に着目しました。披露宴・ウエディングパーティー実施理由の中でコロナ禍前からコロナ禍もなお連続して増加しているのはこの項目だけであり、2020年調査(コロナ禍前の2019年度結婚式実施者対象)から2023年調査(2022年度結婚式実施者)で4.1ポイント増加しています。

コロナ禍には、多くの人がやむを得ず招待客を絞ることとなりました。P10に示した招待基準の変化からも読み取れるように、結果的に結婚式はより親密な人が集まる場となりました。心から大切に思う親しい人を中心に集まる場だからこそ、過度に気負い過ぎず「大切な人と過ごす時間」を素直に楽しもうという気持ちが高まっているのではないでしょうか。また、思うように招待客を呼べない中、実施することの意味や自分たちにとっての結婚式の意義を考え抜いたことも、「親や友人たちに感謝の気持ちを伝えるため」だけではなく「自分たちが楽しむ」気持ちを大切にする傾向につながっているのだと思います。年々高まるおもてなし志向に現れていた「ゲスト軸」に、実施者自身が楽しむ「自分たち軸」も大切にする志向が加わることで、結婚式がより多様に変化する兆しが見えた調査結果となりました。

また、結婚に対する考え方・結婚式を通して得たことにおいては、「結婚式を通して、列席者から二人が応援されていると感じた」が9割以上で年々増加傾向。「結婚式を通して、自分自身やこれまでの人生が好きになったと思う」も8割弱で3年連続増加。結婚式が一層「自己肯定感が高まる場」となっていることがうかがえ、結婚式実施者が結婚式に対して満足した割合は過去最高となりました。

また、2022年度結婚式実施者のうち、「自分たちらしい結婚式ができた」と思う人は97.4%と、多くの人が自分たちらしい結婚式ができたと実感している様子がうかがえました。さらに、会場決定後の担当プランナーとのコミュニケーションの内容について、「自分たちらしい結婚式になるような提案があった(63.4%)」が最も高く、「自分たちの要望や意図を理解してくれた(54.4%)」、「プランナーと一緒に、自分たちらしい結婚式を考えることができた(45.5%)」であるという結果から、多くのプランナーがカップルに対し「自分たちらしい結婚式」を実現するための提案をしている実態が明らかになりました。

近年、「二人の希望・要望を叶える」というだけではなく、プランナーのプロフェッショナルなカウンセリング力・プランニング力を駆使して、カップル本人たちも想像できていない、二人らしさの源泉を形にするような結婚式を多く目にするようにもなりました。多くのプランナーが自分たちらしい結婚式になるような提案をし、実際に多くのカップルがそれを実現できることで、「自分たちらしさが何かわからなくても、プランナーさんがきっと導いてくれる」というワクワク感も感じられるようになったのではないでしょうか。



リクルートブライダル総研 研究員 下伊豆ちひろ

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ: https://recruit-holdings.com/ja/ リクルート: https://www.recruit.co.jp/